

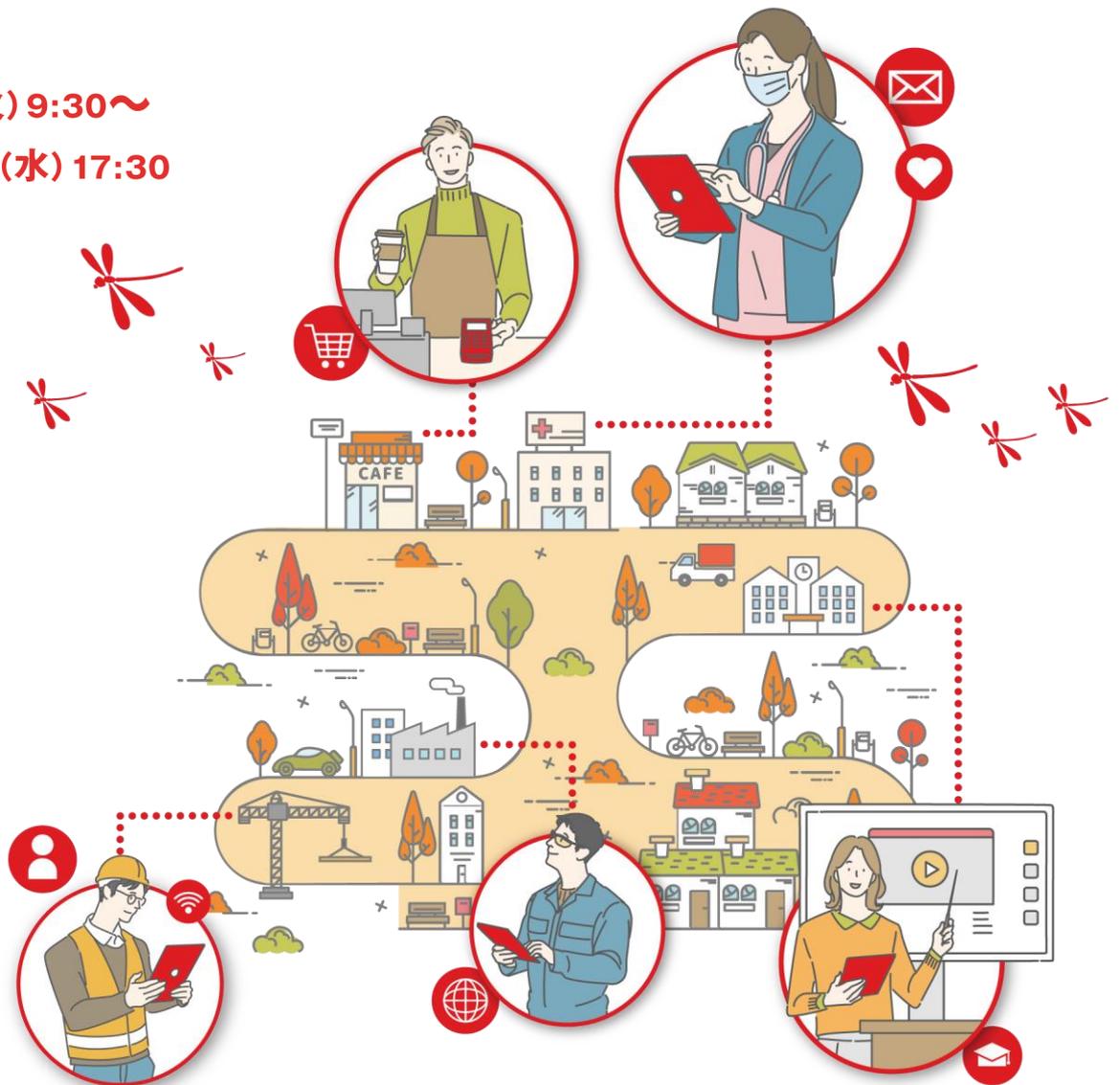
RICOH Value Presentation 2022 “はたらく”に歓びを

～人にやさしいデジタルを全国の仕事場に～

開催期間

11月1日(火) 9:30～

11月30日(水) 17:30



事前申込

10月11日(火) 13:00～

※ご参加には事前申し込み(無料)が必要になります。

紹介者 コード	紹介企業 / 販売店 コード
------------	-------------------

※こちらのコードの記載がある場合、お申し込み時にコードを入力ください

詳しくはこちら

vpre

<https://vpre.ricoh.co.jp/>

RICOH Value Presentation 2022では、
“はたらく”に歓びを ～人にやさしいデジタルを全国の仕事場に～をテーマに、
デジタルサービスにより実現する人にやさしい働き方をご提案いたします。

お客様の課題解決をご支援するデジタルサービスをはじめ、
全国のお客様によるDX推進事例もご紹介いたします。
さらに、私たちが業務プロセス改善へ取り組んでいる、
多くの社内実践事例も併せてご紹介させていただきます。

C O N T E N T S

各コンテンツは開催期間中いつでもご覧いただけるオンデマンド配信です。
尚、特別講演は日時指定の擬似ライブ配信、メタバース会場は期間限定の開催となります。

特別講演	3
コンセプトムービー	3
今から使える活用術	3
多くのお客様にご活用頂いている活用事例の中から、業務の効率化や生産性向上につながる活用ポイントを「今から使える活用術」としてご紹介いたします。実演販売士まかんせんしゃい井上氏が複合機、Microsoft 365®の利活用について軽快なトークでお届けいたします。	
中小企業応援メモリアルウェビナー	4
中小企業の経営課題解決の成功事例を掲載している「中小企業応援サイト」100事例掲載の記念にメモリアルウェビナーとして、5社のお客様に経営革新のポイントをご紹介いただきます。	
業種ウェビナー	5
業種ならではの知ってお得な情報をご紹介します。	
ビジネストrendウェビナー	7
法改正、働き方改革、セキュリティなどお客様のご関心の高いテーマに沿った最新情報や事例、課題解決のヒントをご紹介します。	
ソリューションムービー	10
お客様の課題解決に繋がるソリューションをショートムービーでご紹介いたします。	
メタバース会場	11
アバターでご体験いただけるメタバース会場にて、お客様の業務改善のお役に立つ様々な情報をご提供いたします。	
社内実践事例	11
全国でチャレンジをしている私たちの社内実践事例を課題別にご紹介いたします。	

サイボウズとリコーが拓く「DX先進国への道のり」

A-01

登壇者

サイボウズ株式会社
代表取締役社長
青野 慶久 氏

1971年愛媛県今治市出身。松下電工(現 パナソニック)を経て、1997年8月愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月代表取締役社長に就任。総務省、厚労省、経産省、内閣府、内閣官房の働き方変革プロジェクトの外部アドバイザーを歴任し、SAJ(一般社団法人ソフトウェア協会)副会長を務める。



株式会社リコー
RICOH Digital Services BU
デジタルサービス事業部
事業部長

八條 隆浩

1984年リコー入社後、国内オフィスサービス事業に従事。2020年よりグローバルオフィスサービス事業責任者として、リコーがオフィスサービスを中心としたデジタルサービスの会社へ変革する基盤を作った。2022年4月より「(仮称)リコー版kintone」開発のプロジェクトオーナーを務め、現在に至る。



日時 11月2日(水) 14:00~15:00

近年DXが注目されていますが、成功している日本企業はまだまだ少ないように感じます。

日本のDX推進における問題点から課題を分析し、「ダメなDX=ダメックス」に陥らないように経営層はどのように取り組むべきなのかをお伝えします。後半では、DX先進国となるべくリコーとサイボウズが目指す理想や、業務提携によりお客様に提供できる価値を対談形式でお伝えします。

コンセプトムービー

お客様に寄り添うデジタルサービスのご紹介

R-01

お客様に寄り添うリコージャパン。
時代の変化と共に働く環境や経営課題も大きく変化する中、私たちはお客様と歩んできました。そして今、私たちは「"はたらく"に歓びを」をビジョンとして掲げ、デジタルサービス会社としてお客様の課題解決に取り組んでいます。本コンテンツではデジタルサービスによって解決された事例をBefore & Afterでご紹介いたします。



今から使える活用術

多くのお客様にご活用頂いている活用事例の中から、業務の効率化や生産性向上につながる活用ポイントを「今から使える活用術」としてご紹介いたします。

複合機

- 知ってトクする Speedoc活用編 E-01
- 知ってトクする 複合機プリンター活用編 E-02
- 知ってトクする 複合機ファクス活用編 E-03

多くのお客様にご利用いただいているリコーの複合機。その複合機を活用したソリューションの中から3つの活用術をご紹介します。

累計販売本数76,000本！多くのお客様のスキャン業務の改善にお役立ちしております「Speedoc」、複合機のハードディスクを使ったプリンター出力によるセキュリティ向上、さらにファクスを外出先や自宅でも確認して生産性を向上するなどの活用方法を、実演販売士のまかせんしゃい井上氏とRI子さんをご紹介します。

RI子さん



実演販売士
まかせんしゃい井上 氏

Microsoft 365®

- Microsoft Teams®編 E-04
- Microsoft One Drive® for Business編 E-05

月間アクティブユーザー数2億7千万人突破！リコージャパンでも多くのお客様にご契約いただいております、Microsoft 365®。その中のコミュニケーションツールである、「Microsoft Teams®」、大容量クラウドストレージの「Microsoft One Drive® for Business」を活用しているお客様がどのような使い方で、どのように業務の効率化や生産性を向上しているのかを事例を交えて実演販売士のまかせんしゃい井上氏がポイントをご紹介します。「今から」使える活用術を是非ご確認ください！



社会課題を解決する「コトづくり」にはデジタル技術が不可欠！ 新潟のソーシャルビジネス企業が実践する事業改革

P-01

新潟県を中心に障がい者アート、障がい者の就労支援やまちづくり事業まで幅広くソーシャルビジネスに取り組むバウハウス。コロナ禍を機に、VR美術館の開催やホームページによる広報戦略の強化といった積極的なデジタル活用を進めています。デジタル化が社会の障壁をなくすことに繋がると語る企業のソーシャルビジネスに欠かせないICT活用についてご紹介いたします。

登壇者

株式会社バウハウス
代表取締役
肥田野 正明 氏



1992年にビル清掃業として創業後、新潟県を中心に障がい者の就労機会の拡大や自治体と連携したまちづくり事業などこれまで培ったネットワークとともに事業領域を拡大。障がい者が創作したアート作品のレンタル事業などソーシャルビジネスに積極的に取り組んでいる。

“現場を止めない”を信念に！ ICTが叶えた社長が描く会社の理想の姿

P-02

震災からの復興を機会に生まれたレンタル事業の成長により、複雑な業務が負担になっていたエステーター。レンタル業向けに開発された販売管理ソフトと使い慣れた基幹システムの連携に成功し業務の負担軽減だけでなく、事業が可視化されたことによる分析も可能に。成功を取めた同社が、さらなるICTの導入により、業務の効率化を行い、新たなビジネスチャンスを狙うまでに成長した、革新の軌跡をご紹介いたします。

登壇者

株式会社エステーター
代表取締役
岩佐 信清 氏



1997年の創業以来、建設機械の解体・産業廃棄物処理に特化したアタッチメントの製造・販売・修理を宮城県を中心に岩手県、福島県などで展開。2014年からは業界のニーズに合わせレンタル事業も展開しサービスを充実させている。

社長の熱い想いをICTで実現 ～社員の成長を促し、全社一丸となった会社経営で 事業拡大へチャレンジ～

P-03

新規事業の成長により、多くの業務が社長に集中していたナグラ。信用金庫からのアドバイスによるICT導入で、全員参加型の業務プロセス改善を実現。業務のデジタル化、クラウド導入で仕事を見える化。社員が各自の得意分野を活かしながら、次世代への事業拡大へとチャレンジ。職人から商人に生まれ変わる、熱いナグラの好事例をご紹介いたします。

登壇者

株式会社ナグラ
代表取締役
名倉 雅則 氏



1986年、電気工事店として創業後、長きに亘り、静岡市を中心に新築戸建て住宅、工場やマンション、学校など大規模な工事も手掛けており、技能五輪県大会での優勝した実績もある。近年では電気工事事業に加え、住宅リフォーム事業との二本柱で地域の住宅産業に貢献している。

ICTを活用した会社の方向性が見える化 社員を活かすオフィス改革

P-04

ICTだけでは会社は変えられない。様々な角度から改善に取り組み、環境、人、仕組みを変えていくことこそが、本来の働き方改革につながっていく。よく耳にする「フリーアドレス」、「電子黒板」、「表彰制度」。3つの取り組みが、どのような相乗効果を生み出し、具体的に何が変わっていったのか？改革のプロセスを中心に、生の事例をお伝えします。

登壇者

株式会社世古工務店
代表取締役社長
仁木 雅之 氏



1960年、大阪府東大阪市にて創業後、現在は三重県鈴鹿市に本社を置き地盤補強工事と住宅建築に強みを発揮する建設会社で大阪府内、奈良県にもグループ会社を持つ。独自技術のSEKOスクリーパイルシリーズは開発から約30年で約3万件の実績があり、国土交通大臣認定を受けるなど高い評価を受けている。

情報のデジタル化をきっかけに社内のコミュニケーションを変革！ 建設会社が歩むDXチャレンジの道すじ

P-05

情報の属人性が高く、社内コミュニケーションが大きな課題となっていた入交電設。ICT施工管理モデルの導入をきっかけに、社内コミュニケーションや現場管理を効率化。さらには、会社の課題を抽出する「カエル会議」を導入。休暇を取得しやすい環境に改善するなど、働き方や社内風土まで変わり始めています。生産性の向上と働きやすさの実現に至った会社の「ICTを導入して終わり」ではなく「どうICTを使いこなすか」の実践事例をご紹介いたします。

登壇者

入交電設株式会社
代表取締役
入交 知則 氏



1936年の創業以来、長年培ってきた技術と経験で山口県内の電気設備工事をオールラウンドに担う。一般家庭の電球の交換から公共建築物や道路・トンネルの照明・交通信号機などの電気設備設計・施工まで幅広く手掛けている。

業種ウェビナー

リコー生産現場が取り組むデジタル化 ～リコーインダストリー東北事業所バーチャルツアー～

G-01 製造業

登壇者

リコーインダストリー株式会社
経営管理本部 ものづくり革新室
室長



本橋 秀隆

入社後複写機、プリンター生産に従事し国内、海外の生産拠点での生産改革を牽引し2019年リコーインダストリー東北事業所へ赴任しデジタル化を牽引。2022年4月に現職に至る。

近年、製造業の生産現場では自動化・省人化の加速に向けてデジタルを活用した取り組みが活発です。リコーグループの国内生産拠点である、「リコーインダストリー東北事業所」においてもデジタルツールを積極的に活用し、様々な改善に日々取り組んでおります。近年は感染症拡大の影響により停止していた工場見学ですが、今回バーチャルツアーという手段で活動の一部を皆様にご紹介いたします。この機会にリコーグループの生産工場の最新の取り組みをご覧いただき、お客様のご参考にいただければ幸いです。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-01 **スマートデバイスを活用して、現場の自立的な改善活動を促進！**
RICOH らくらくKAIZENサービス

人手不足時代に負けない！ 事例から見る、中小製造業ならではのデジタル活用法

G-02 製造業

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 RDPS企画センター
スクラムパッケージ第二企画室
製造グループ



吉村 枝里子

2008年 リコージャパン入社 CADソリューションを中心に製造業のお客様を支援
2018年より現職にて製造業向けスクラムパッケージの企画・販促に従事

生産性向上・売上拡大・人材育成など取り組みたいことはあるのに、時間や人手をかけられないというお声をお伺いします。そこで、本ウェビナーでは、実際にデジタルツールを活用し、コミュニケーションの強化を図り会社を成長させた企業や、技術伝承・改善活動を加速した企業がどのように取り組まれたのか、生の声をお届けします。
また、15年間製造業のお客様に通い続けるリコージャパン社員が聞いた、成功企業の金言もお伝えいたします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-02 **ものづくり現場のコミュニケーション・カイゼン&技術伝承ツール**
製造業のコミュニケーション強化/カイゼン&技術伝承ツール

製造業デジタル化のボトルネックは現場の紙！ スキャナーで実現する業務改革の成功事例

G-12 製造業

登壇者

株式会社PFU
ドキュメントイメージング事業本部
スキャナー事業部 プロモーションチーム
チームリーダー



北川 友里恵 氏

株式会社PFUへ入社後、世界シェアNo.1のイメージスキャナービジネスにおいて新製品プロモーションやグローバルマーケティングに従事。2019年より、国内に主軸をおき、デジタルマーケティングの推進や営業活動の支援を担当。現在に至る。

本ウェビナーでは、業務用イメージスキャナーの活用により、製造業の紙運用にまつわる課題解決をご紹介します。販売活動で発生する膨大な伝票処理の効率化や、製造現場で発生する図面、指示書、日報の電子化による検索性向上・工数集計の効率化など、4つの最新成功事例をもとにご説明いたします。

成功事例から見るEC売上拡大のコツ ～EC月商1,000万円達成のために必要な取り組みとは～

G-03 流通業

登壇者

GMOメイクショップ株式会社
MakeShop事業部
事業部長



田村 淳 氏

2010年にMakeShopに参加し新規の立ち上げ営業チーム、パートナーセールス、カスタマーサポートなどを歴任
MakeShop事業の責任者に至る。

社会環境・消費者行動の変化に伴い、オンラインを活用した販売活動の成功が企業成長の重要なポイントとなっています。

本講演では、新規EC開設にご興味をお持ちの企業様、既存EC事業を拡大していきたい企業様を対象に、
・EC開設・運営における重要なポイント(EGって何から始めればよいの?)
・EC売上を拡大するために必要な取り組み(売れているECってどんなことしているの?)
について、成功事例を交えながらわかりやすく解説いたします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-03 **自社ECサイトを活用した販売エリア・販売チャネルの拡大**
RICOH Digital Processing Service ネットショップ開設ソリューションパック

店舗DXを進める！ POPとデジタルサイネージの活用ポイント

G-04 流通業

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 インテグレーション統括本部
流通業ソリューション推進室 営業グループ



齊藤 裕之

全国の流通・小売業に対し、POP作成システム「MightyPOP」を20年以上、販売しております。
近年の流通業界のDXに際し、お客様の課題解決に最適な様々なソリューションを提案しております。

デジタルサイネージは幅広い業界で導入が進んでおり、昨今のコロナ禍においては、「お客様向けの注意喚起ツール」としての新たな需要も創出され、サイネージの重要性や活用は今後更に高まると考えられています。とはいえ、皆様の中にはサイネージの導入に対し、「導入が難しそう」・「コストがかかりそう」との思いから導入を悩んでいるお客様もいらっしゃると思います。
今回のウェビナーでは流通業のお客様向けに、誰でも簡単に始められる店舗向けサイネージの事例をご紹介します。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-04 **POP作成もサイネージのコンテンツ作成もお任せください**
RICOH MightyPOP V(POP作成支援システム)

業種ウェビナー

コロナ禍にあっても業績アップを実現する 営業マネジメント手法

G-05 流通業

お客様からのニーズは高度化・複雑化し、営業スタイルの変革が求められています。また、コロナ禍の影響を受けお客様との接点が制限されただけでなく、テレワークにより社内コミュニケーションが減り、営業活動が見えにくくなってきています。

本ウェビナーでは、先行管理とフィードフォワードマネジメントにより営業担当者を指導育成する方法と、顧客情報の蓄積・共有、営業活動プロセス、営業の考えを見える化することで、お客様を創造し組織的営業活動を実現するための営業DXについてお伝えいたします。

登壇者

株式会社NIコンサルティング
営業推進部
部長

小泉 和広 氏

北陸日本電気ソフトウェア株式会社にて、流通業を中心に営業活動を17年間実施。中堅・中小企業の業績アップを支援するという強い志を持ち、株式会社NIコンサルティングに転職。流通業・製造業など300社を超えるクライアント企業へ営業力強化とSFA/CRMシステムの導入・定着化を支援している。



RICOH Remote Fieldで始める 遠隔臨場/安全パトロール

G-06 建設業

2020年度からリモートワークの建設現場版ともいえる「遠隔臨場」の試行が始まりました。また、コロナ禍・人材不足の影響を受け、安全パトロールなどの現場立会のリモート化へのニーズが高まっています。

Web会議やスマートフォンを使った配信が普及しておりますが、リアルタイム性に欠ける・画角が限られ自由に見られない・映像が不鮮明など、現地立会の代替とはなっていないのが現状です。

これらを解決するサービス「RICOH Remote Field」を事例やデモを交えてご紹介いたします。

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部
スマートコミュニケーション企画センター
コミュニケーション事業企画室
EDW-CS推進グループ

齋藤 大輔

製造・建設などの現場映像を配信するサービスのプロダクトマネージャー・マーケティング業務を担当



3次元測量・計測技術を活用して 測量・計測工程の工数を大幅削減！

G-07 建設業

ドローンやレーザースキャナを用いた3次元測量・計測は、大規模工事においてはスケールメリットにより大きな効果が期待できますが、小規模工事においては、測量・計測工数が従前と比べて変わらず又は増加するとされています。

本ウェビナーでは、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)小規模工事編」において推奨されている、モバイル端末を用いた3次元計測技術「快測Scan」やTS/GNSSを用いた3次元測量技術「快測ナビ」により測量・計測工程の工数を大幅に削減する例を実現現場での動画を交えてご紹介いたします。

登壇者

株式会社建設システム
テクニカルソリューション部
課長

高木 啓 氏

2001年 株式会社建設システム入社
2008年 情報化施工支援グループ 情報化施工(MC/MG/TS出来形など)の推進を行う。近畿地整情報化施工研修講師
2016年 現職 i-Construction(ICT施工)の普及拡大を担当
日本建設機械施工協会i-Construction認定講師



関連コンテンツ **F-06** 革新的なスマート施工を実現する「ICT施工現場端末アプリ」
快速ナビ

「オンライン資格確認」の現状と今後について

G-08 ヘルスケア

マイナンバーカードを保険証として利用できる「オンライン資格確認」について、6月7日に「経済財政運営と改革の基本方針2022」いわゆる骨太の方針において、保険医療機関・薬局に令和5年4月から導入を原則として義務付けることなどが、政府の方針として示されました。

オンライン資格確認を導入することによるメリット、導入に向けて医療機関・薬局・システムベンダーの皆様をお願いしたいことに加え、データヘルス改革の基盤であるオンライン資格確認の目指す姿についてお話しいたします。

登壇者

厚生労働省
保険局 医療介護連携政策課
保険データ企画室
室長補佐

古谷 亜紀子 氏

2012年4月、現・アフラック生命保険会社入社。コールセンター、広報、子会社の経営管理・経営企画などを担当。
2022年4月から厚生労働省に出向。マイナンバーカードを保険証として利用するオンライン資格確認の企画推進を担当している。



介護施設におけるICTシステム整備の成功の秘訣

G-09 ヘルスケア

21年度報酬改定で具体化した科学的介護へのパラダイムシフト。そしてその後の内閣府規制改革推進会議で語られた配置基準4:1の未来。今後、LIFEやICTの本格活用によるDX経営は、より一層生き残りの重要課題となりました。今回は、これらの大きな変化の潮流をつかみ、ICTを現場に定着させ、それをいかに利益の源泉としていくか、その秘訣についてお話しいたします。

登壇者

医療法人社団 晴澄会
介護付き有料老人ホーム 宝木荘
施設長

大垣 治彦 氏

昭和58年～(医)洋精会 沼尾病院(事務長代理20年)
平成14年～(医)東仁会 宇都宮肛門・胃腸クリニック(事務部長8年)
平成23年～(医)晴澄会 宝木荘(施設長11年現在至)栃木県有料老人ホーム協議会副理事



関連コンテンツ **F-07** リコーヘルスケアラボラトリーをオープンしました！
リコーヘルスケアラボラトリー

業種ウェビナー

本格運用開始！不動産取引の電子契約解禁で 加速する業務のデジタル化とその対応とは

G-10 不動産業

登壇者

弁護士ドットコム株式会社
クラウドサイン事業本部
パートナービジネス部
マネージャー



藤田 和樹 氏

クラウドサイン直接販売部門におけるセールス担当を経て、現在はパートナーサクセスグループにて様々な業界のお客様の導入における支援に従事。各顧客の課題に合わせたソリューション提案活動中。

昨年9月のデジタル改革関連法の施行により、契約の電子化移行の阻害要因となっていた35条書面、37条書面など業法上で書面での交付義務が明記されていた文書の交付手段が緩和され、今年5月いよいよ不動産取引における電子契約が本格運用となりました。本ウェビナーでは今回の法改正の概要に加え、既に運用が開始された「電子契約の仕組み」と「業務への影響」を不動産仲介業に特化したBefore-Afterの形式で解説いたします。「不動産取引の全面電子化」は業界のDX化に何をもたらすのか、その対応を含めてご紹介いたします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-08 契約にまつわる業務や紙を電子化 RICOH Digital Processing Service 契約電子化パック

2024年4月に向けて、物流会社が取り組むべきこと

G-11 運輸業

登壇者

船井総研ロジ株式会社
物流ビジネスコンサルティング部
HR・組織開発チーム
チームリーダー



三村 信明 氏

繊維専門商社、大手経営コンサルティング会社を経て、2011年船井総合研究所に入社。生産財分野（製造業、建築資材メーカー、生産財商社等）、運送・物流会社を中心にコンサルティングを手がける。2019年1月より、船井総研ロジに転籍。運送・物流会社に特化し、組織開発・人事労務に関する支援を行っている。

物流業界では、2024年問題が注目を集めています。2023年：中小企業も月60時間超の時間外割増賃金率が25%から50%へと引上げ2024年：自動車運転業務における時間外労働の上限規制（年960時間）労働集約型産業である運送業界において、経営への影響は甚大で、労働時間の正確な把握に加えて、「労働時間減少＝売上減少」とならないような施策が必要です。対応できる会社とそうでない会社で明暗がはっきりと分かれるでしょう。本講演では物流会社が2024年に向けて、取り組むべきことをお伝えします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-09 働き方改革関連法の改正に向けた準備は、万全ですか？ RICOH Digital Processing Service 勤怠管理パック(運輸業編)

ビジネストレンドウェビナー

簡単解説！インボイス制度と対応法

T-01

登壇者

税理士法人薬城総合経営事務所
代表社員・税理士



今井 清教 氏

税理士、岐阜県出身。地元の中小企業を中心に、年間約100社以上のクライアントの税務コンサルティングや経営相談などを行い、経験に裏打ちされた知識を企業活性化の為に生かしながら経営者の良き相談相手として活動している。

インボイス制度が2023年10月1日より施行されます。ただ、そもそもインボイス制度とはどういったものなのか？どう対応すれば良いのか？準備は必要なのか？自分たちはインボイス制度に登録申請した方が良いのかどうかの判断基準などをお伝えします。また具体的に登録する為にはどの様にすれば良いのか？登録した後、インボイス制度施行後にどうすれば良いのか？徐々に耳にし始めたインボイス制度についてお話しし、私たちの事務所がどう対応しているのかをお伝えします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-10 電帳法・インボイスも万全！もっと請求業務を簡単に 請求業務効率化ソリューションパック (MakeLeaps)
関連コンテンツ ソリューションムービー F-11 請求書のやり取りを電子化する電子取引ソリューション RICOH Trade Automation(企業間取引デジタル化ソリューション)

税理士法人薬城総合経営事務所
総務部
部長



國富 健志 氏

所内にて総務部の責任者として業務効率やHRを最大限に活かし、事業所の利益及び働きやすい労働環境を構築する事による最適化を行うべく活動。

税理士が徹底解説！電子帳簿保存法ウェビナー ～実践企業の事例から学ぶ対策のポイント～

T-02

登壇者

BSSパートナーズ株式会社
松本会計事務所
代表取締役・所長 税理士



松本 拓也 氏

弁護士・司法書士と共に税務会計から法務まで幅広く対応できる合同事務所として、様々な業種の法人や個人の方の税務会計支援を総合的に行っております。また税務会計支援以外に中小企業向け経理合理化のご提案や5年先を見据えた財務分析、事業承継支援の一環としてCM&A支援などを行っております。

電子帳簿保存法の改正により、紙の電子保存は取り組みやすくなった一方、メール添付等の電子取引は保存ルールが変わり、紙で印刷して保存することができなくなりました。2年間の許容期間を設ける旨が公表されたものの、影響範囲が大きいため早急な対応が必要です。本ウェビナーでは、電帳法対応の検討を進めている、これから進めようとしているお客様向けに、電子取引の保存要件や対応方法を解説。さらに、実際に電帳法対応を進めている企業の事例を交え、対策の進め方やポイントをお伝えします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-11 請求書のやり取りを電子化する電子取引ソリューション RICOH Trade Automation(企業間取引デジタル化ソリューション)
関連コンテンツ ソリューションムービー F-12 手軽に手間なく始められる電子保存サービスで今すぐ電帳法対策！ RICOH 証憑電子保存サービス

DXの鍵は「すぐに始める自社開発」 ～kintone導入企業から学ぶノーコードツールの可能性とは～

T-03

登壇者

サイボウズ株式会社
営業本部 リージョナル営業部
プロジェクトディレクター



大越 脩賀 氏

すいかの名産地である岩手県滝沢市出身。2013年～2018年までSEとして基幹システムの構築を経験した後、営業としてパートナー企業とのビジネス創りに日々邁進。お客様とパートナーとサイボウズが一緒になってkintoneに触れながら議論している瞬間が、何よりも至福の時。

サイボウズが提供するクラウド型ノーコードツールのkintone。DXが急務とされる現在において、なぜノーコードツールがこれほどまでに注目されるのか。その理由をノーコードツールの持つ可能性について解説します。また、kintoneの導入企業様の事例から、自社開発を成功させる上でのポイントをご紹介します。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-13 **業務改善のためのシステムをかんたんに作成できる！**
kintone

DX時代に求められるセキュリティ対策と サイバー攻撃の脅威とは

T-04

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 マーケティングセンター
ITサービス企画室
ネットワークセキュリティグループ



重 義昭

入社当初は、システム開発 SE として社内・外のシステムを構築、その後はシステム専任としてお客様へIT 商品の提案を実施。現在は、セキュリティ商品の企画立案・販売促進、IPAセキュリティプレゼンターとして、セキュリティセミナーや社内勉強会を実施しています。

DX推進は企業にとって、変化の激しい時代の中で市場における競争優位性を維持し続けるための重要なテーマです。しかし利用システムの多様性が進み、サイバー攻撃の対象が増加したことで、セキュリティ体制構築が追い付かなくなり、「脅威」となるセキュリティリスクが増大するといったことが起きています。当ウェビナーではDXに伴うリスクと対策のご紹介をいたします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-14 **ビジネス詐欺メール等に対するメールのセキュリティ対策！**
クラウドサービス for MVB データセキュア

リコー日本の考える ハイブリッドコミュニケーションの環境とその実践

T-05

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部
スマートコミュニケーション企画センター
コミュニケーション事業企画室
室長



亀甲 泰宏

リコージャパン株式会社入社後、流通・店舗向けシステム事業責任者を経験。2021年4月よりコミュニケーション事業企画室長（現職）。Web会議ツールや電子黒板、その他関連ソリューションの事業責任者として、アフターコロナで大きく変化する新しい働き方、コミュニケーションスタイルの提案に邁進している。

新型コロナウイルス感染症により世の中の働き方は大きく変化しました。新型コロナウイルス感染症と共存していくこれからの社会では、新たな働く環境やコミュニケーションスタイルが求められ、オフィスワークとテレワークを融合する働き方はハイブリッドワークと呼ばれます。本ウェビナーでは最新のオフィスリニューアル事例を紹介しながら、これからのオフィスのあり方、ハイブリッドワークにおけるコミュニケーションのための新たな仕掛けなどを、わかりやすくご紹介いたします。

関連コンテンツ ソリューションムービー F-15 **見える。伝わる。臨場感のあるリモート会議へ**
RICOH Meeting 360 V1

関連コンテンツ ソリューションムービー F-16 **テレワークが日常化したオフィスでもコミュニケーションを活性化**
ミーティングスペースパッケージ

メタバース市場の成長性と、 リコー日本が取り組む仮想空間コミュニケーションのご紹介

T-06

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部
スマートコミュニケーション企画センター
コミュニケーション事業企画室 VC商品グループ
リーダー



長谷部 毅

IT関連商品のソリューション商談対応を経験した後、現在コミュニケーション分野商材の企画、マーケティング業務を担当

Withコロナ/Afterコロナにより、会議はWebを主体とした会議スタイルに大きく変わりました。ただWeb会議においてはノンバーバル(非言語的)なコミュニケーションがとれないという課題も指摘されており、これを補うものとして“メタバース”が注目されています。そのメタバース市場の成長性と発展についてのお話と、リコー日本における仮想空間コミュニケーションの取り組み内容をご紹介します。

リコージャパン株式会社
ICT事業本部
スマートコミュニケーション企画センター
コミュニケーション事業企画室
EDW-CS推進グループ



齊藤 大輔

製造・建設などの現場映像を配信するサービスのプロダクトマネージャー・マーケティング業務を担当

ビジネストレンドウェビナー

リコー日本のDX実践

T-08

～“はたらく喜び”の実現をめざし、 現場社員が取り組むDXとは～

DXレポートの3段階の成熟度に従って、アナログデータのデジタル化、特定業務のデジタル化、データの一元管理による多面的なデータ活用などの実践事例をご紹介します。単なる業務効率の向上だけでなく、ワークライフバランスや現場主導による自発的な改善などのDX推進の効果について、「はたらく喜び」の観点からご説明いたします。

関連
コンテンツ

ソリューションムービー
F-17

DX 推進に注力するために手間のかかる業務を効率化！

RICOH Digital Processing Service
業務効率化 伴走モデル (Power Platform)

登壇者

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 インテグレーション統括本部
ソリューション企画室 スクラムアセット企画グループ
荒井 亜祐美



リコージャパン株式会社(旧リコー販売)入社後、大手企業様を担当する営業本部に所属しシステム導入のご提案を10年ほど経験しました。
2020年より全国の中堅企業様向けソリューションの企画を担当し、お客様のはたらく喜びにつながるソリューション企画を通じてお客様のDXをご支援しております。

乗り遅れるな！

T-09

まだ間に合う、中小企業のクラウドシフトと働き方改革

運用・保守から解放されたいが、どのようにクラウドシフトしたらいいかわからない、何から手を付けていいかわからない方向けにAWS™の最初のステップを中小企業様のご利用事例を交えてご紹介します。
また、セッション後半では、お客様がクラウドジャーニーを始められる際にご活用いただける、リコージャパンが提供するAWS™ソリューションについてご紹介いたします。

登壇者

アマゾンウェブサービスジャパン合同会社
パートナーアライアンス統括本部
テクニカルイネーブルメント部
パートナーソリューションアーキテクト



卯月 裕貴氏

ハードウェアベンダー、ソフトウェアベンダーにてインフラプリセールス、ビジネス企画、パートナーマーケティングを経験後、AWS™へ入社。現在はパートナーソリューションアーキテクトとして、AWS™パートナーのビジネスイネーブルメントの技術支援に従事している。

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 マネージドサービスセンター
企画室 センターサービス企画グループ



金谷 亮

入社後、カスタマエンジニア、システムエンジニアとして ITシステムのご提案から、設計、構築、導入、運用、保守まで従事してまいりました。2021年 10月より現職となりマネージドサービスのマーケティングとして、AWS™を利用するセンターサービスの企画を担当しております。

商圈エリアのお客様にダイレクトに届ける！

T-10

効果的なDXエリアプロモーション

商圈エリア販促をDX化する手法を紹介いたします。サイネージとSNS・DM・イベントなどを連動させた地域密着型プロモーションでお客様の価値を高めます。集客実績分析でより効果的な販促プロモーションを支援いたします。

登壇者

デジタルプロモーション株式会社
代表取締役社長



後藤 晃氏

業務コンサルティングに従事し大手システム会社でクラウド事業企画、マーケティングを担当。家事代行ベアーズで執行役員マーケティング本部長としてマーケティング、DX推進を管掌、業績を急成長させた。
2022年デジタルプロモーション株式会社の代表取締役社長に就任。デジタルサイネージNo.1企業アピックス株式会社でも執行役員。マーケティングを管掌。

関連
コンテンツ

ソリューションムービー
F-18

集客にお悩みの方へ！商圈プロモーションを紹介！ エリアファンマーケティングサービス

業務時間が1/10に！？

T-12

～郵便発送業務を改革すると働き方改革になる！～

総務、経理部門で毎月のように発生している請求書や納品書などの郵便発送業務。現在、帳票の電子化が進んでいますが、取引先様との関係で、まだまだ紙での発送業務が残っていませんか？
「いま業務は回っているから大丈夫」と思われている方、実は郵便法の改正などにより、ますます発送完了までの納期は短くなり、煩雑化しています。
「料金計器別納」という方式に変えるだけで、郵便発送業務を大幅に改善し、働き方改革にも繋がる解決策をお届けします。

登壇者

ピツニーボウズジャパン株式会社
Sending Technologyソリューションズ営業本部
パートナー & ソリューションアライアンス部
次長



谷村 竜郎氏

2006年、ピツニーボウズジャパン株式会社に入社し、2019年より現職。主に企業、自治体の郵便発送に関わる業務効率コンサルティングや、全国の販売代理店の営業サポートなどに従事。

リコージャパン株式会社
PP事業部 CIPマーケティング推進室
プロモーショングループ



藤本 真理子

2017年、リコージャパン株式会社に入社し、2021年より現職。デジタル印刷機や後加工機を中心としたイベントの企画、プロデュースや営業サポートなどのプロモーション活動に従事。

ビジネストレンドウェビナー

SDGsの取り組みステップを学ぼう ～国連のガイド「SDGコンパス」でセルフチェック

T-13

SDGsに対する社会からの要請が高まっていますが、対応している中小企業は3.4%に留まっており、取り組み方に課題を感じている企業も多いのではないのでしょうか。

国連グローバル・コンパクトが発行している「SDGコンパス」は、企業がSDGsに取り組む5つのステップ(1.SDGsを理解する 2.優先課題を決定する 3.目標を設定する 4.経営へ統合する 5.報告とコミュニケーションを行う)のガイドです。そちらに沿って、リコージャパンの実践内容を具体的にご紹介いたします。

*関東経済産業局の2020年度調査(対象500社)

登壇者

リコージャパン株式会社
経営企画本部 経営企画センター
コーポレートコミュニケーション部 SDGs推進グループ
リーダー



赤堀 久美子

2008年からリコーのサステナビリティ部門所属。SDGsの経営戦略への統合・社内浸透を担当し、昨年よりリコージャパンのSDGs推進グループリーダーとして、サステナビリティ目標の策定などに関わる。国際NGOでの勤務経験を活かし、NPOとの連携も推進。長野県立大学院ソーシャルイノベーション研究科在籍中。

リコージャパン株式会社
経営企画本部 経営企画センター
コーポレートコミュニケーション部 SDGs推進グループ



太田 康子

主にサステナビリティレポート、SDGsコミュニケーションブックの企画、SDGsキーパーソン制度の運営などを担当。社外ではサステナビリティ部門の女性担当者コミュニティCSR48を主宰。国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン組織拡大委員長。HAPPY EARTH理事。

リコージャパン株式会社
マーケティング本部 京都支社 京都MA営業部 京都MA1グループ



松延 史朗

営業として現場でお客様の声を日々聞いている。京都支社が主催している、企業と共創するコミュニティ「Teamサステナビリティ京都」でSDGsセミナーを自ら実施するなど、リコージャパンのSDGsキーパーソンとしても活動中。CSR 検定2級。

【脱炭素社会の実現】に向けた 実践事例とソリューションのご紹介

T-14

今、社会では新型コロナウイルス感染症への対策とともに、アフターコロナの世界をCO2の排出量を抑えながら経済回復を進めるグリーンリカバリーが求められています。

そこで本ウェビナーでは、「脱炭素社会の実現」に向けた「CO2排出量削減の取り組みの実践事例」と「脱炭素ソリューション」をご紹介します。

登壇者

株式会社リコー
RDS RDS-J/ 日本総統括
環境・エネルギー事業センター 事業推進室
室長



安部 和博

2010年4月 株式会社リコー入社 MFP 事業本部 事業戦略センター DD事業推進室 担当
2013年4月 総合経営企画室 リユース・リサイクルタスクフォース 3グループ リーダー
2016年4月 環境事業開発センター 事業運営グループ リーダー
2019年4月 環境・エネルギー事業センター 事業戦略室 室長

リコージャパン株式会社
ICT事業本部 スマートエネルギー事業部 環境ビジネス営業部
部長



清水 洋岐

1993年入社。約10年間直売営業を経験。その後、画像機器の事業戦略の立案業務に9年間従事する。2011年から新規事業開発に携わり、ビジュアルコミュニケーションや環境事業の立ち上げを経験。現在は、【環境のリコー】で培った商品・サービスを、社内実践で獲得した知見とノウハウと共に、お客様に提案している。

関連コンテンツ **F-19** **快適なオフィス環境と省エネを実現！**
RICOH Smart MES 照明・空調制御システム

ソリューションムービー

インボイス制度、電子帳簿保存法、セキュリティ、働き方改革、業務のデジタル化など様々なお困りごとを解決するソリューションをご紹介します。

各ウェビナーのご紹介欄に関連するソリューションムービーを掲載しております。ウェビナーと併せて是非ご覧ください。



例 関連コンテンツ **F-08** **契約にまつわる業務や紙を電子化**
RICOH Digital Processing Service 契約電子化パック

メタバース会場

期間限定で仮想空間でもRICOH Value Presentationを開催します！
アバターとなって、新しいイベントのカタチを是非ご体感ください。

開催日時：11月7日(月)9:30～11月11日(金)17:30

・専用アプリやVRゴーグルは不要

イベントサイトからそのままWebブラウザでお入りいただけます。

・簡単操作でバーチャル体験

キーボードとマウスの操作でメタバース空間をご体験いただけます。

・ソリューションのご紹介や参加型のLIVE配信

開催期間中いつでもご覧いただけるソリューションコンテンツと、様々なテーマのLIVE配信をお届けいたします。



※メタバース会場に対応しているブラウザは Google Chromeのみとなります。
※画像はイメージです。

社内実践事例

私たちが実践してきた生のノウハウをご紹介します。

経営課題を3つのテーマに分けて、
お客様のご要望や関心事に合わせてご覧いただけます。



ニューノーマルな働き方

新しい生活様式に対応した
ワークスタイルへの変革を実現します。

私たちの働き方が大きく
変わりました。
テレワークや在宅勤務、
直行直帰型スタイル等、
どこでも働ける環境の
構築と多様な働き方の実現
を目指しています。



テレワーク

ペーパーレス

オフィスづくり

脱炭素社会実現への取組み

BCP対策

コミュニケーション強化

業務生産性向上

ICT活用・業務の可視化で、
より効率の良い業務プロセスへ。

既存業務のデジタル化により
社員の業務負担を軽減
しています。
リモートでも業務可能となり
「対面」と「リモート」それぞれ
のメリットを最大限に活用
できる環境を取り入れています。



会議スタイルの変革

業務フローの電子化・自動化

コスト削減

経営基盤強化

持続的な成長に向けた
揺るぎない経営基盤づくりを実現します。

社員がいきいきと働き成長
していくことが多様な
価値やソリューションを
生み出し、お客様の企業の
発展や社会課題の解決
につながっていくと信じて
います。



新たな企業価値の創出 (DX)

SDGsへの取り組み

社会貢献

顧客満足度向上

人財育成

ワークライフマネジメント

セキュリティ強化

ダイバーシティ&インクルージョン

ViCreA

Value innovation Creative Area

リコージャパンの社内実践事例は、LiveOffice「ViCreA」でご紹介しております。
全国70ヶ所以上の拠点で、実際に私たちのオフィス見学をまじえて、ご提供いたします。